

指定管理者の管理運営に関する評価シート (評価対象期間：令和3年4月～令和4年3月)

施設名	久喜市偕楽荘	
施設所管課	高齢者福祉課	
指定管理者(団体名)	社会福祉法人 久喜同仁会	
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	

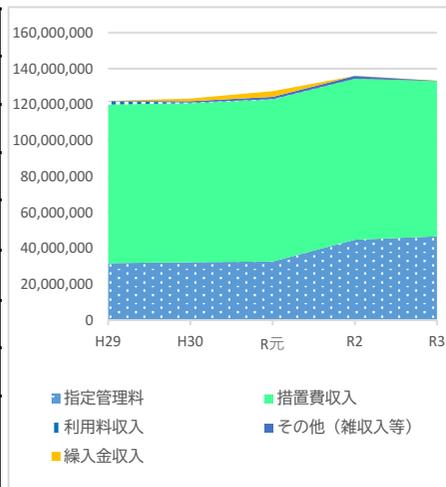
1 事業運営、利用状況				
指定管理者の行う事業内容	<p>基本事業：老人福祉法、久喜市養護老人ホーム設置および管理条例等を遵守した入所者の生活支援 一時的に家庭で養護できない在宅高齢者のショートステイ事業 自主事業：個別支援の実践・リスクに対する予防・食生活の充実・日常生活動作の維持、向上 入所者の健康管理・権利擁護と人権の尊重</p>			
事業計画に掲げた 主な事業の実施状況	<input type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業は全て実施した <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業のうち、一部が実施できなかった			
	理由	新型コロナウイルス感染症防止対策および陽性者発生のため、ボランティア・実習生等の受け入れの中止や外出行事を基本的に自粛することとしたため。		
	主な実施事業、事業内容及び参加状況			
	事業名		参加者数	
	①ショートステイ事業の実施		延べ17名 (R2年度：延べ10名)	
	②生きがいと生活圏の拡大(クラブ活動等、行事参加者数)		延べ953名 (R2年度：延べ613名)	
	③利用者の健康管理(通院付き添い延べ人数)		延べ338名 (R2年度：延べ323名)	
④利用者の食生活(選択複数献立参加人数)		延べ352名 (R2年度：延べ469名)		
⑤-1. 洪水を想定した避難訓練・炊き出し訓練、消火訓練 2. 地震を想定した避難誘導訓練(夜間想定)、通報訓練、消火訓練 基礎訓練 3. 機械室からの出火を想定した消防避難訓練、消火訓練、通報訓練		1. 利用者39名 職員11名 2. 利用者33名 職員10名・宿直2名 3. 利用者30名 職員11名		
施設の利用状況		令和3年度	令和2年度	増減
	開館日数(日)	365	365	0
	利用者数(人)	15,384	15,934	-550
補足説明	「施設の利用状況」の「利用者数(人)」は、延べ入所者数を示している。			

2 収支状況

(1) 収入状況(直近5カ年の決算)

単位：円

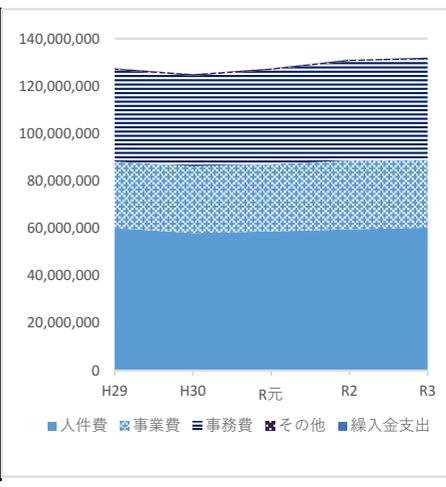
項目	H29	H30	R元	R2	R3
指定管理料	31,729,600	32,238,280	32,568,630	44,761,000	46,669,000
措置費収入	88,325,630	88,442,476	90,171,576	89,662,857	86,440,333
利用料収入	1,885,996	454,398	336,353	33,058	57,674
その他(雑収入等)	209,932	756,972	1,268,772	1,540,859	141,637
繰入金収入	0	1,556,188	3,098,471	0	0
収入合計	122,151,158	123,448,314	127,443,802	135,997,774	133,308,644
(デイサービス)	23,109,289	28,419,016	28,045,671	33,346,783	30,083,251
補足説明	デイサービスの収支計算は、養護・ショートステイとは別に行っているため、グラフには反映していない。				



(2) 支出状況(直近5カ年の決算)

単位：円

項目	H29	H30	R元	R2	R3
人件費	59,987,792	57,927,310	58,652,621	59,471,356	60,224,694
事業費	28,282,429	28,289,797	28,371,906	29,125,578	28,661,257
事務費	38,602,190	38,114,894	39,808,859	41,858,528	42,484,726
その他	576,332	597,122	560,416	567,600	571,200
繰入金支出	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
支出合計	127,498,743	124,979,123	127,443,802	131,073,062	131,991,877
(デイサービス)	34,527,011	33,506,780	34,924,672	36,269,537	36,981,366
補足説明	デイサービスの収支計算は、養護・ショートステイとは別に行っているため、グラフには反映していない。				



収支差額	-5,347,585	-1,530,809	0	4,924,712	1,316,767
------	------------	------------	---	-----------	-----------

3 管理運営

開館時間	365日無休	休館日	なし
施設の運営業務	管理体制	有償スタッフ15名：常勤職員10名（施設長1名、主任相談員1名、相談員1名、栄養士1名、看護師1名、事務員1名、主任支援員1名、支援員3名） 非常勤職員5名（事務員1名、支援員4名） 有償ボランティア1名：クラブ活動ボランティア（月2回） 無償ボランティア5名：クラブ活動ボランティア（月1回） 委託：給食業者（フジ産業株式会社） 管理宿直（久喜市シルバー人材センター5～6名 1日2名勤務） 嘱託医（あかりクリニック院長 月1回来荘）	
	職員研修	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議 年間 12回（参加職員延べ 101名） 施設内研修 年間 14回（参加職員延べ 128名） 【事故防止研修・入浴事故防止研修・高齢者虐待防止研修・身体拘束廃止研修 感染症予防研修・苦情解決研修】 施設外・オンライン研修 年間27回（参加職員延べ 127名） 身体拘束廃止適正化委員会 年間 4回（参加職員延べ 44名） 事故発生防止委員会 年間 4回（参加職員延べ 26名） 感染症予防対策委員会 年間 4回（参加職員延べ 45名） 法人内苦情解決研修・身体拘束廃止研修 年間 6回 	

施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・水質検査、エレベーター点検、消防設備点検、自家用電気工作物保安管理等の施設管理は業務委託をしているが、点検時には職員が立ち合い機械設備のしくみや職員で対応できる方法を確認している。 ・職員が館内清掃、消毒作業、除草作業を行うことで建物、備品等の劣化や不具合を早期発見し、職員において行うことができる不良箇所はホームセンターで購入し、経費削減の観点から修繕を行っている。利用者の生活に直結をする設備の不具合は随時担当課に報告をすることで利用者が安全に生活できるように努めている。 	
指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況	企画提案内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ①偕楽荘の広報 ②家族会の実施 ③利用者家族向け講座の実施 ④中・高校、大学生の体験学習および教員の受け入れ 	
	企画提案内容の実施状況	
	<ul style="list-style-type: none"> ①～③未実施 ④久喜工業高等学校インターンシップ（施設見学・質疑応答のみ）4名 	
	<input type="checkbox"/>	企画提案内容が予定通り実施されている
	<input type="checkbox"/>	随意指定のため企画提案はない
	<input checked="" type="checkbox"/>	企画提案内容が予定通り実施されていない
理由	<p>今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策のため外部の方の受け入れは原則行わず、①～③は、実施できなかった。 ④は、緊急事態宣言等が解除された時期であったため、施設職員同行での施設見学や質疑応答のみとし、施設利用者との接触はしない形で行った。</p>	
今後実施予定の企画提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ①～③ 利用者・職員の新型コロナウイルスワクチン接種は3回接種済のため、ボランティア来荘によるクラブ活動や外出行事、家族の面会等は埼玉県・近隣市町村・久喜市内の感染状況を確認し、法人本部、担当課と協議後に再開を目指す。 	
利用者満足度向上への取組み	<p>年2回（7月・3月）食事アンケートを実施。7月のアンケートでは、翌月に実施予定である夏祭りのかき氷の味の聞き取りや昔の夏祭りを思い出しながら回答していただき、行事食へ反映を行った。また、かつ丼が食べたいという意見が多くあり、昨年度に提供することができなかったため、給食委託業者と相談し提供することで喜んでいただけた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防対策のため外出や来荘者に制限があり、食べることを楽しみとしている利用者が多かったため、実演おやつ回数を増やし、夏祭りイベントやクリスマスケーキ作り等を多職種で検討、実施することで利用者に喜んでいただくことができた。</p>	

4 その他	
情報提供・広報活動に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・久喜市と法人のホームページに掲載をすると同時に、電話によるお問い合わせや施設見学のご希望には丁寧に応じた。令和2・3年度の2年間で入所者が1名のみであることから、久喜市以外の他市町村や関係機関に入所の働きかけを積極的に行っていきたい。 ・偕楽荘をご理解いただけるように写真を盛り込んだ施設概要、生活の様子や年間行事等の生活のイメージができるようなパンフレットを措置実施機関に継続してお渡しをしている。
個人情報保護に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・業務上取り扱う個人情報については、久喜市個人情報保護条例ならびに社会福祉法人久喜同仁会個人情報保護規程に従い、記録等のキャビネット保管（施錠）、USB等の記録媒体の保管と持ち出し禁止等を遵守している。管理宿直の久喜市シルバー人材センターにも同様に遵守の徹底をお願いしている。 ・虐待を理由に入所をし面会制限のある入所者への電話の問い合わせの対応方法、来荘者の対応方法は全職員が同じ対応ができるように周知徹底をしている。玄関には来荘者に対して「個人情報の取り扱いについて」の掲示を行い、施設の姿勢を示している。

<p>危機管理に関する 取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策のため「手洗い、うがいの励行」、「マスクの着用」、「3密を作らない環境づくり」、「ソーシャルディスタンスの確保」、「定期的な館内消毒」、「入所者の朝・夕の検温」、「職員の出勤時の検温および体調管理」等を日常とし『養護老人ホーム新型コロナウイルス感染症防止対策マニュアル』を遵守している。また、感染発生時に速やかに対応ができるように、感染者発生シミュレーションを全職員が参加し、ゾーニング、ガウンテクニック等の実践を行った。 陽性者発生後は食事を1階・2階の利用者で分けて提供している。また、一度に入浴できる人数の制限も行っている。 ・消防計画書に基づき防火設備の自主点検を毎月実施し、年に2回（うち1回は夜間想定）の消防訓練を行っている。また、年1回は久喜市ハザードマップの予想水深を参考に「洪水を想定した避難訓練・炊き出し訓練」を行っている。 ・埼玉県老人福祉施設協議会主催の災害用連絡ツールアプリ（安否確認一斉情報共有システム「アピカ」）の運用訓練に参加をしている。 		
<p>市の監査状況</p>	<p>実施日</p> <p>令和4年3月31日</p>	<p>実施場所</p> <p>書面にて</p>	<p>監査結果</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の観点から、令和3年度は書面開催となった。また、監査の結果については、令和3年1月施行の育児・介護休業法の改正内容に合わせて就業規則等を改正するよう指摘があった。</p>

5 総合評価

<p>施設所管課の 一次評価</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> A</p>	<p>事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている</p>
	<p><input type="checkbox"/> B</p>	<p>事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている</p>
	<p><input type="checkbox"/> C</p>	<p>事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である</p>
	<p><input type="checkbox"/> D</p>	<p>管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する</p>

施設所管課の判断理由

指定管理者の運営法人である久喜同仁会は、日頃より施設運営に創意工夫を凝らし、課題解決に努めている。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策および陽性者発生のため、ボランティア・実習生等の受け入れの中止や外出行事を基本的に自粛していた。このような状況の中、実演おやつの回数を増やしたり、夏祭りイベントやクリスマスケーキ作り等を実施することで利用者の満足度向上に努めている。

入所者の個人情報の取り扱いには、細心の注意を払っており、電話等での問い合わせ時の対応方法は、全職員が同じ対応ができるよう周知徹底を図っている。

新型コロナウイルスの対応については、陽性者発生後、食事を1階・2階の利用者で分けて提供することや、一度に入浴できる人数の制限も行い、感染拡大防止に努めている。

<p>公の施設管理運営 検討委員会の 二次評価</p>	<p><input type="checkbox"/> A</p>	<p>事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/> B</p>	<p>事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている</p>
	<p><input type="checkbox"/> C</p>	<p>事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である</p>
	<p><input type="checkbox"/> D</p>	<p>管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する</p>

公の施設管理運営検討委員会の意見

- ・入所者の個人情報の取り扱いについては、電話や来荘者への対応方法が、全職員が同じになるよう、周知徹底している。
- ・専門業者が行う機械設備の点検時に職員が立会い、トラブル時に対応できるよう施設管理を行っている。また、軽微な修繕は、職員が対応し経費の削減を行っている。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業計画に掲げる事業及び企画提案内容が予定通りの実施に至らず、施設利用者数も減少となっている。利用者満足度向上への取組みなど創意工夫がみられるが、紙媒体での情報提供やリモート会議等デジタル技術の利用等、企画提案内容の実施について、「できること」を模索していただき、より一層の努力を期待する。